

1月20日に看護医療類型の課題研究発表会がありました。

- ①学校内におけるケガと応急処置の現状調査②社高校の保健室利用の現状③アレルギーに関する知識の定着率と正しい理解への教材開発④母子感染に対する認知度合いの現状分析⑤先天性等尺骨癒合症⑥社高校における学校の過ごしやすさとストレスの関係⑦社高生のスマホの利用の現状と体への影響⑧社高生の自己実現の保護者の関係に関する分析⑨ダウン症候群



に対する認知度合いの現状分析という9つのテーマでそれぞれの班がアンケート調査、聞き取り調査、実体験、そして比較分析を行い、結論を導き出していました。社高校内のことについての現状分析が多く、身近なところからテーマを見つけ、自分たちの進路先に応じる形で調査をしたり、聞き取りをしたりしてまとめたようです。1.2年生の看護医療類型の生徒たちも真剣に発表を聞いており、次は自分たちの番だと言うことを認識している様子が見えられました。質問内容も的確で、とても良い発表会でした。

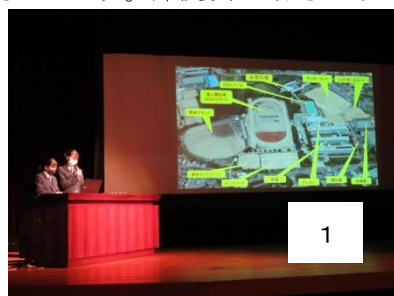
1月21日には体育科課題研究発表会が体育館で行われました。部活動を主体とした班分けでそれぞれが疑問に感じたことや後輩たちに引き継げるテーマを探し、実験、アンケートなどの調査を行い考察をしていました。①声と力の関係性②香りが及ぼすスポーツの効果③スローイン強化④試合前日の過ごし方⑤球速を上げるには⑥体重の増減について⑦早生まれはスポーツにおいて不利になるのか⑧オーバーヘッドストロークの威力を上げるには⑨疲労回復⑩みんなで動体視力を向上しようというテーマです。実験・調査については被験者の特性や調査対象の範囲についての検討の余地があり、継続的な研究を行いデータをためていくことでさらに良いものになる発表ばかりでした。日常の関心事について研究をすることで指導者になった際に役立つものもあり、聞いていてなかなか楽しかったです。お疲れ様でした。



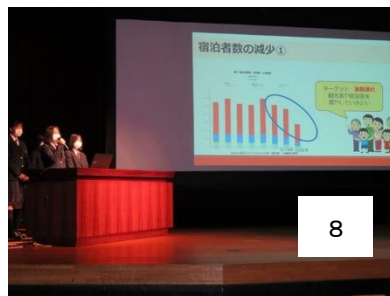
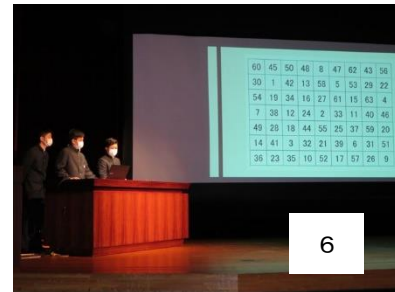
その後本来ならば寮で行うはずの退寮式・新役員任命式を体育館で行いました。場所が変われば、気持ちの入り方も変わります。調理員さんへのお礼は後ほど時間を設定して行いますが、寮生だけ集めての式となりました。新寮長には陸上部の山口翔輝夜君が就任。挨拶の中でも力強く引き継ぎ

を宣言してくれました。前寮長の野球部宮川夢亜君は1年生から3年生までの気持ちの変化や1.2年生への思いをその立場からこそ言える言葉で伝えてくれ、体育科教員への感謝の気持ちで締めくくってくれました。多感なこの時期に親元を離れ、自分で身の回りのことしながら体育科の、部活動の取組を続けてきたことを誇りに思っている寮生は多く(最終校長面談でもそのことを語ってくれました)、この貴重な経験をもとに今後の活躍を祈念するばかりです。体に気をつけて頑張ってください。また、1.2年生は代々引き継がれる寮生の思いを大切に充実した生活を送ってくれることを期待しています。新役員の皆さんよろしくお祈りします。また旧役員の皆さんお疲れ様でした。

1月22日は3学科合同研究発表会を加東市地域交流会館で実施しました。昨年より、総合的な探究の時間の研究内容の発表も加わり、中身も濃くなりました。今年度は、1年生が加東市への提案内容を、2年生は企業



からのミッションで考えた内容を発表しました。プログラム順では生徒会の学校紹介(1)、看護医療類型の「社高校における学校の過ごしやすさとストレスの関係」(2)がありました。何がストレスになるのか定義も変わりつつありますが、休憩時間の使い方が鍵になるようです。そして1年生の発表。加東市への提案内容としては「若者が住みたい・戻ってくる町にするための提案:1ターン、Uターンを増やす」(3)と「高齢者が住み続ける街にするための提案:高齢者サービスの充実」(4)です。その地域に住み続けるためには生活できるための働く場が必要となりますし、高齢者のことを考えると移動手段が必要となります。巡回バスなどを広域に走らせるためにはその費用も必要ですし、多くの問題を解決していかなければなりません。そういったことを考えるきっかけとなったようです。2年生の発表は、「大正製薬のミッション:未来を生きる人々の疲れを解消する大正製薬の新商品を提案せよ!」(5)でした。ミッションクリアのためインターンをしたり、会社の話を聞いたりしながら自分たちの考えを深めアプリの開発やクーポンの発行など商品利用についての価値を高める視点で発表してくれました。体育科の発表では「みんなで動体視力を向上しよう!」(6)というテーマでどのようなトレーニングが効果的かという内容でした。実際に60個以上ある数字の表から番号順に並べる作業を短い時間でするなど観覧した者も楽しめる内容でした。生活科学科は、学科の取組として「地域



とつながる食育の環」(7)のテーマで福田小学校での食育活動やこども園での通信発行、給食センターとの

連携で献立の研究など地域との関わりについての説明があり、幅広い活動に改めて感心しました。さらに地方創生班の取組報告がありました。バスツアーに関しては現状、新型コロナの関係で難しいことはあるのですが、旅行者を増やす工夫として親子連れに着目した内容を企画し、ツアー実施による手応えなどを発表(8)。継続した取組となった「もち麦」の周知に関する取組(9)では株式会社マルヤナギ小倉屋さんとの連携商品開発などさらに広めていく工夫についての発表がありました。いずれも地域との関わりが深く、多くの方々の協力がなければできないことなので、こういった活動ができる事に本当に感謝しています。生徒たちの頑張りを周りの方々も認めていただいております。さらなる発展が期待できそうです。

1月23日は生活科学科の販売実習です。3年生最後の販売となります。今年も限られた活動ではありましたが、できる事はやれたと思います。10時開店に多くの方に並んでいただき、1時間ほどで完売。場所はやしろショッピングパーク2階の多目的ホールを使用させていただきました。ご利用いただいた皆様本当にありがとうございました。



この間、サッカー部は県新人大会に出場。1.2回戦を突破しベスト16に勝ち上がっています。女子は1回戦を突破しベスト8に。次回は強豪校相手ですが、健闘を祈ります。

新規感染者も多く、地域でも感染者が増加傾向です。防止対策を抜かりなくやってください。お願いします。